

持続的成長のためのCSR活動

人材

働きやすい職場環境の整備

従業員一人ひとりが物心両面で満足できる働き甲斐のある企業風土を目指して、ワークライフバランスの推進、多様な働き方ができる就業環境の整備に努めるとともに、身体・精神両面の安全と健康に配慮した職場整備に取り組む。

業務改善プロジェクトの推進

みらかグループでは、働きやすい職場環境の整備、業務効率化の推進を主な目的として、業務改善プロジェクトに取り組んでいます。医療の分野で今後も新しい価値を提供してお客さまから選ばれるためには、仕事の質と効率を上げ続けなければなりません。そのためには従前の仕事の進め方やプロセスを是とせずゼロベースでやり方を見直すことで現在の業務をより簡素化・機械化・省略し、生産性の向上につなげる必要があります。これらを踏まえ、多くの部署が独自の業務改善プロジェクトを推進しています。

月平均所定外
労働時間

19.0 時間

2018 年度実績

実践部署の例	取り組み内容	効果
みらかホールディングス IT本部	<ul style="list-style-type: none">●グループイントラネットなどの情報システムの統一化●PC・スマートフォン等情報端末の統一化、リモートワークの導入●みらかITサポートデスク設置によるITサポートの一元化	●利便性・業務効率化
みらかホールディングス 人事本部	●全部課長(650名)向け「業務改善ワークショップ」の開催	●残業時間の削減
みらかホールディングス 経理財務本部	●非効率な業務の改善や削減を実行	●RPA ^(※) 導入による業務効率化
エスアールエル 検査部門	●業務プロセスを見直し、短縮された時間を教育等の時間に充当	●人材育成(スキルの多能化・検査品質の向上)
富士レビオ 生産部門	●業務プロセスを見直し、生産計画から製造、各種データの可視化などに情報システムを導入	●業務効率化・労働時間の削減



業務改善プロジェクト(2018年6月)

※Robotic Process Automationの略称。間接部門の自動化を成し得るテクノロジー